



蚊媒介感染症について

蚊媒介感染症とは、病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症のことです。

●主な蚊媒介感染症●

デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎、ウエストナイル熱、黄熱、マラリア

これらの感染症は主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。日本においては日本脳炎以外の蚊媒介感染症は海外からの輸入感染症としてみられています。デング熱に関しては2014年に国内感染例が報告されました。

蚊媒介感染症の症状など、
詳しくはこちら
「厚労省HP 蚊媒介感染症」



虫よけ剤で
バリアー



肌の露出はできるだけ
少なくしましょう。

屋外に放置された空きビンや缶、
遊具のくぼみなど、蚊が発生しや
すい水たまりが出来ないようにし
ましょう。



●治療と予防対策●

マラリアについては、抗マラリア薬を投与します。

ウエストナイル熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱、日本脳炎、黄熱は、対症療法が中心です。

感染してからの治療よりも、蚊に刺されないための対策が重要です。

やぶなどの蚊がいそうな場所に行くときは、長袖・長ズボンを着用するなど、できる限り肌の露出を少なくし、虫除け剤を使用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう。また、渡航する場合は、現地で蚊に刺されないように注意し、海外で症状が出たときのために、渡航先の医療事情を確認しておきましょう。

定点 種別	疾患名	状況	27週(6/30~7/6)		28週(7/7~7/13)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	-	2	0.08	3	0.13
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	49	1.96	84	3.50
	急性呼吸器感染症(ARI)	/	1405	56.20	1391	57.96
小児科	RSウイルス感染症	/	0	0.00	1	0.07
	咽頭結膜熱(プール熱)	-	8	0.50	3	0.20
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	17	1.06	15	1.00
	感染性胃腸炎	-	56	3.50	76	5.07
	水痘(みずぼうそう)	-	3	0.19	6	0.40
	手足口病	-	4	0.25	6	0.40
	伝染性紅斑(りんご病)	○	22	1.38	17	1.13
	突発性発しん	/	17	1.06	18	1.20
	ヘルパンギーナ	-	62	3.88	59	3.93
眼科	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	-	0	0.00	1	0.07
	急性出血性結膜炎	-	0	0.00	0	0.00
基幹	流行性角結膜炎(はやり目)	-	7	1.40	9	1.80
	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	/	21	4.20	29	5.80
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00	

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル -:警報・注意報レベルなし